

教科・領域【 理科 】 科目【 科学と人間生活 】

学科・コース	全クラス	学 年	第 1 学年	単位数	2 単位
--------	------	-----	--------	-----	------

1 学習内容と学習到達目標

日常生活の中にある科学的な事物・現象について探求する能力と態度を育てるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解する。

2 使用する主な教材等

(1) 使用教科書, 副教材等

教科書: 科学と人間生活(東京書籍)
副教材: ニューサポート 科学と人間生活(東京書籍)

(2) 授業で配布するもの

授業関連プリント

3 年間の学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 (特記事項や他教科との関連等)	考査範囲等
一 学 期	1編 生命の科学 1章 生物と光 ① 植物の生育と光	4	植物の生育と動物の行動及びヒトの視覚と光とのかわりを扱い、生物にとっての光の働きを理解させる。	中学校では、葉、茎根のつくりの基本的な特徴についてと動物外界の刺激に反応す仕組みについて学習している。	中間考査
	② 光シグナルと生物	5			
	③ 人の視覚と光	6			期末考査
《課題・提出物等》					
・ノート(考査前までの学習記録・考査後の訂正など) ・宅習プリントなど					
《1学期の学習状況の評価方法》					
・考査点 ・提出物の提出状況, 小テストの結果など ・授業・実験態度など					

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 (特記事項や他教科との関連等)	考查範囲等
二期	2編 物質の科学 1章 材料とその再利用 ① 金属 ② プラスチック ③ 資源の再利用	9 10 11	日常生活と関係の深い材料の中からプラスチックと金属を取り上げ、代表的な物質の性質や用途及び資源の有限性や有効利用するための資源の再利用について、理解させる。	中学校では、金属と非金属の違いや代表的なプラスチックの性質と用途についてと物質の酸化と還元について学習している。	中間考查
	3編 物質の科学 1章 光の性質とその利用 ① 目に見える光の世界	12	光を中心とした電磁波を使い、波長による分類、波としての性質、日常生活における電磁波の利用について理解させる。	中学校では、光が水やガラスなどの境界面で反射、屈折するときの規則性について学習している。	期末考查
《課題・提出物等》					
・ノート(考查前までの学習記録・考查後の訂正など) ・宅習プリントなど					
《1学期の学習状況の評価方法》					
・考查点 ・提出物の提出状況, 小テストの結果など ・授業・実験態度など					
学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 (特記事項や他教科との関連等)	考查範囲等
三期	4編 宇宙や地球の科学 2章 身近な自然景観と自然災害 ① 身のまわりの景観と成り立ち ② 自然災害と人間	2 3	身近な自然景観と自然災害を扱い、自と然景観の成立ちと変化、自然災害について理解させるとともに常に変化し続けている自然景観とそれを引き起こす作について関心を高める。	中学校では、大地の活動の様子や身近な岩石、地層、地形など大地の変化についてと自然がもたらす災害について学習している。	学年末考查
	《課題・提出物等》				
・ノート(考查前までの学習記録・考查後の訂正など) ・宅習プリントなど					
《3学期の学習状況の評価方法》					
・考查点 ・提出物の提出状況, 小テストの結果など ・授業・実験態度など					
《年間の学習状況の評価方法》 1～3学期の評価を総合する。					

